

それは、高校生と未来をつくる課外活動。



# 河北みらいプロジェクト

## “女子キャリア人間力”が 宮城のみらいをつくる

最近よく耳にする「女子力」という言葉。宮城学院女子大の協力で開催されたセミナー「宮城のみらい」をつくる「女子力」を「考えよう」で、将来を担う宮城県内の高校生女子と社会で活躍する女性とが女子力について考え、語り合いました。

アクション  
第3弾

### 宮城の高校生女子の本音

#### 憧れの仕事は医療・教育関係 ボランティアや社会貢献にも興味

セミナーは河北新報社が宮城県内の高校生と一緒に地域課題を解決する「河北みらいプロジェクト」の一環。県内の高校生6万5000人にアンケートを実施し、興味・関心や将来の夢、宮城の魅力などを調査しました。今回はその中から高校生女子の意見だけを抽出。日頃の関心事



は高い順から「趣味」「ファッション」「恋愛の関心」と続き、「進路」も上位にありました。将来の職業に「看護師」「保育士」「幼稚園教諭」「教師」といった医療や教育関係に就きたい人が目立つのも特徴。将来なりたい自分になるために「ボランティア」や「社会貢献」をしたいと考えている人も多くいます。2011年の東日本大震災の発生時、今の高校生は小学校高学年でした。当時の経験が体験も影響しているといえます。将来に関心を持ち、真剣に考えている高校生女子。今回のセミナーを通して、あらためて女子力を考えます。



内面が整っている人は輝いています

第一部は社会で活躍中の宮城学院女子大OGによるトークセッションです。働く女性を代表し、イベントやウェディングの企画運営、マナー研修を行っている鈴木未来さん、幼稚園教諭の高橋梓さん、管理栄養士の白崎葉子さん、日本の伝統工芸を用いたインテリア

アパレルを企画提案している佐藤友美さんが登壇。進行で「今役立っている女子力」をみらいをつくる女子力」などのテーマで語り合いました。

「内面が整っている女性 は好かれ、輝いています」(鈴木未来さん)、「女性ならで

鈴木未来さん 高橋梓さん 白崎葉子さん 佐藤友美さん

### 活躍する社会人が女子力を語る



この視点で未来を憂えることもありません(佐藤友美さん)といった人生の先輩の意見に参加した皆さんは真剣に耳を傾けます。「高校のころからの職業を目指していましたが(白崎葉子さん)皆の意見を聞き、新しいことを吸収するのが好きでした(高橋梓さん)などの高校生女子にとって身近で、将来を考えたきっかけになったようです。

### グループごとにディスカッション

#### 仕事、子育て、健康、文化...

第二部は4グループに分かれてワークショップ。グループごとに設けたテーマについて、社会人女性と高校生女子が議論しました。初対面で最初は遠慮する姿も見られましたが、そこは話し好きの女子力を発揮。次第に本音を打ち明け、活発な意見が飛び交いました。イベントを企画運営する鈴木未来さんや、グループは「宮城の企業がもっと元気になるために」のテーマで話し合い。仙台向山高3年の石川舞さんは「人間力が大切。周囲の人とコミュニケーションを取りながら、女子力ならではの視点を生かして役に立ちたい」と力強く答えました。幼稚園教諭の高橋梓さんのグループは「宮城をより子育てしやすい県にするために」がテーマ。高校生女子の皆さんは自分の家庭環境や子供時代などを例に挙げて意見を話し合いました。仙台育英学園高3年の福田萌々子さんは「結婚して子供ができて仕事をしたかったので、子育てしながらでも気持ちよく働ける社会であってほしい」と願います。「宮城を健康大国にするために」「宮城の伝統・文化を次世代に伝えるために」のテーマでも、社会人女性と語り合う中で、「女子力」「人間力」を磨くことが大切」と再認識しました。



### 今、求められる女子力

#### 思いやり精神が大切



宮城学院女子大学 平川新学長

最後に、宮城学院女子大の平川新学長がセミナーを総括しました。「ご登壇いただいた4人の女性は、とてもきららしていましたが、男女関係なく社会に貢献できる今、「女子力」と定義すると苦しくなる」という意見は、私も共感しました。世の中は性別も含めた様々な個性があります。大切なのは「人間力」ではないでしょうか。相手思いやることのできるのも人間力です。東日本大震災で多くの方が亡くなりました。皆さんは被災地・宮城で育った人間として思いやりを大切にしてください。鈴木未来さんの「扉は誰も開けてくれない。勇気を出して自分の扉を開ければ未来が開ける」という言葉は名言ですね。何事にも積極的に取り組み、これからの人生を歩んでほしいです。

参加者の声 /

<p><b>宮城を健康大国にするために...</b></p> <p>「メタボの人が多し宮城県民の健康状態を知り、食生活の大切さ、減塩の呼び掛けが必要だと学びました」</p> <p>(聖和学園高2年 / 浅野優夏さん)</p>	<p><b>宮城の伝統・文化を次世代に伝えるために...</b></p> <p>「女性ならではの視点で物事をアレンジして、現代に生かしていくことが大切だと感じました」</p> <p>(仙台二華高2年 / 牧野葉々花さん)</p>
<p><b>宮城の企業がもっと元気になるために...</b></p> <p>「自分の力を出していくことが、その先にあるパワーにつながると思います」</p> <p>(仙台向山高3年 / 石川 舞さん)</p>	<p><b>宮城をより子育てしやすい県にするために...</b></p> <p>「子育てが『孤育で』になっている現状を聞き、周りの子育てへの理解が大変だと思いました」</p> <p>(仙台育英学園高3年 / 福田萌々子さん)</p>



河北みらいプロジェクト事務局(河北新報社営業局内 TEL.022-211-1318) 後援/宮城県、宮城県教育委員会、石巻市教育委員会、宮城県高等学校長協会、宮城県私立中学高等学校連合会、宮城県高等学校PTA連合会

ヒラケ!ミヤガク

## 2018年度 入学願書受付中!

WEB出願  
スタート

一般入試			
入試区分	出願期間	試験日	合格発表
A 日程前期	1/9 火~1/22 月 必着	2/4 日	2/9 金
A 日程後期	2/5 月~2/13 火 必着	2/17 土	2/21 水
B 日程	2/19 月~2/28 水 必着	3/7 水	3/10 土

大学入試センター試験利用入試			
入試区分	出願期間	音楽科専門試験	合格発表
A 日程	1/9 火~1/22 月 必着	2/3 土	2/9 金
B 日程	2/19 月~2/28 水 必着	3/7 水	3/10 土
C 日程	3/7 水~3/15 木 必着	3/22 木	3/23 金

\*A日程前期の音楽科専門試験は2/3(土)に行います。



君のあしたは、君が育てる。  
**宮城学院女子大学**

〒981-8557 宮城県仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1 <http://www.mgu.ac.jp>

入試に関するお問い合わせ 教育研究支援グループ 入試センター Tel: 022-279-5837

あなたの未来をひらく  
“ミヤガク”の4つの扉。

- 現代ビジネス学部**  
現代ビジネス学科
- 教育学部**  
教育学科  
(幼児教育専攻・児童教育専攻・健康教育専攻)
- 生活科学部**  
食品栄養学科・生活文化デザイン学科
- 学芸学部**  
日本文学科・英文学科・人間文化学科・  
心理行動科学科・音楽科